

第10表 地域別進学志望率、進学率

(昭39.3 中学校卒業後の状況調査による)

	中学校卒業生総数	実 数		比 率	
		進学志願者	進 学 者	志 願 率	進 学 率
計	56,661	36,657	34,748	64.7%	61.3%
県北地区 南地区 会津地区 石川地区 相模地区	11,905	7,447	7,124	65.9	63.0
	18,661	10,785	10,162	57.8	54.5
	10,659	7,906	7,503	74.2	70.4
	9,292	6,310	5,880	67.9	63.3
	6,744	4,209	4,079	62.4	60.5

(注) 国立学校は含まない。進学者には、就職進学者を含む。

〔施策の目標〕

(1) 後期中等教育の量的拡充を図る。

昭和39年5月現在、本県の15歳～17歳人口のうち、なんらの教育訓練の機会をもっていない者が23%あるが、これを50年度までに、6.2%に減少させることを目標として、これらすべての青少年に後期中等教育として適切な教育の機会が提供されるよう積極的な措置を講ずる。

15～17才の青少年の教育訓練機関在籍率計画

	39年構成比	50年構成比	備 考
15～17才人口	100.0%	100.0%	
A 教育訓練機関在学者数			
総数	77.0	93.8	年のび率 1.25%で推計
全日制高等学校	64.1	68.7	" 0.42%で推計
定時制通信制高校	5.7	9.5	" 0.42%で推計
各種学校	3.6	7.8	" 定時制、通信制の1/2として推計
青少年学級その他	2.2	4.3	
その他	1.4	3.5	
B 教育訓練機関に在学していない者の数	23.0%	6.2%	

(2) 高等学校進学率の向上を図る。

本県の高등학교進学率は、逐年向上してきているが、なお、全国平均進学率を下まわっているため、教育人口の変動、県勢振興による生活水準の向上、産業社会の要請を考慮し、目標年次における進学率を80%まで引き上げることを目標に、地域格差の是正を図りながら必要な措置を講ずる。

高等学校第1学年生徒収容計画

	昭 和 39 年 度	昭 和 45 年 度	昭 和 50 年 度
中 学 校 卒 業 者 (推 計)	56,860	46,593	35,994
全 日 制 課 程	31,983	29,866	25,196
定 時 制 課 程	2,990	3,681	3,599
計	34,973	33,547	28,795
進 学 率 (%)	61%	72%	80%